厚木ロータリークラブ週報

JAPAN　第2780地区

Atsugi Rotary Club Weekly

会長　柳田純昭
副会長　山口巖雄
幹事　黒柳告芳
副幹事　西迫哲
会報・IT　髙橋宏

地域を育み、大陸をつなぐ

2010～2011　国際ロータリー会長　レイ・クリンギンスミス

例会場　厚木商工会議所5F　大会議室
例会日　毎週火曜日　12：30～
事務所　厚木市栄町1丁目16番15号　厚木商工会議所内

http://www.atsugi-rotary.jp　メールアドレス info@atsugi-rotary.jp　TEL.046-222-5811　FAX.046-222-5821

第2434回例会（9月14日）☆司会　小林　透　副SAA

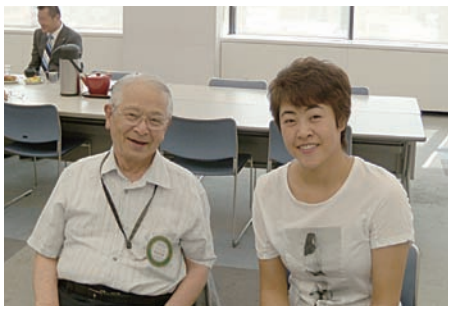
点鐘　…柳田純昭 会長

斉唱　…奉仕の理想

ゲスト紹介

正山　堯様（鎌倉RC）

宣京哲さん（厚木RC 奨学生）



張（チョウ）　瑞（ルイ）さん（R米山記念奨学生）

会長報告

◎ガバナー事務所より

1. ロータリー財団増進委員会からのお願い
2. 2010～11クラブ広報・ITアンケートのお願い
3. 家族月間（12月）卓話について
4. 職業奉仕卓話希望アンケートの件

◎社団法人　厚木法人会より

・第5回地域ふれあい講演会への参加協力について（お願い）

日時：10月27日（水）受付17時
開演：18時30分～19時50分
場所：厚木市文化会館大ホール

幹事報告

◎例会変更

＊寒川RC
・休会　9月20日（月）　祝日のため

＊海老名欅RC
・夜間例会
日時：9月16日（木）18時30分　点鐘
場所：オークラフロンティアホテル海老名
・相模国分寺大欅の掃除
日時：10月7日（木）16時　点鐘
・地区大会に振替
日時：10月21日（木）→17日（日）
・ロータリークラブ杯争奪少年野球大会決勝戦
日時：10月28日（木）→31日（日）

＊綾瀬春日RC
・休会　9月29日（水）

◎週報

今日のお祝い　「おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。」

＊誕生日
山口巖雄君（9月28日）

＊夫人誕生日
会田義明君（久美子夫人　9月25日）
川上　肇君（浩美夫人　9月26日）

今日の例会（9月21日）

「男の料理」
担当：嶋田健一君
講師：ロワジールホテル厚木総料理長 高橋博明様

次回の例会（9月28日）

「アメリカ留学報告」
講師：石塚　愛さん

1. 厚木中ＲＣ
2. 厚木県央ＲＣ
3. 大和田園ＲＣ
4. 相模原南ＲＣ
5. 座間ＲＣ

委員会報告

職業奉仕委員会

10 月 12 日（火）職業奉仕担当例会予告

今年の職業奉仕の事業所訪問は“JAXA”相模原キャンパス（はやぶさ）と黄金井酒造様を訪問致します。例会後の訪問となり、ご迷惑をおかけします。夕食は“セルバジーナ”にての会食を予定しております。メンバー諸兄の参加をお願い致します。手帳に予定を記入してください。

ゴルフ同好会

第 74 回厚木Ｒ・Ｃゴルフコンペのご案内

日時：10 月 20 日（水）

場所：本厚木カンツリークラブ

時間：インコース　8 時 28 分より 4 組

会費：6,000 円

（プレー代は各自清算でお願いします。）

申込先事務局 FAX 046-222-5821

今日のお花

百日紅（サルスベリ）（寿永純昭君）

スマイル

柳田純昭会長・黒柳告芳幹事・西迫　哲副幹事

正山様、本日卓話宜しくお願い申し上げます。

吉岡　敏君

正山様、本日はお忙しいなか、ご苦労様です。宜しくお願い致します。

山本淳一君

正山さん今日はようこそお越し下さいました。世界平和フェロー委員会では大変おせわになりました。

常磐重雄君

正山様、遠い所、当クラブまで卓話に来て頂きありがとうございました。今日のお話を生かして新世代の育成に務めて参りたいと思いますので宜しくお願いします。

山本淳一君

今日（9 月 14 日）は私の誕生日です。早々と先週いただきありがとうございました。

卓話「ライラとローターアクトについて」

担当：常磐重雄君

講師：正山堯様（鎌倉 RC）

卓話内容

①ライラ（RYRA）とは。その主旨と目標

②ライラの起源

③第 2780 地区でのライラの流れ

④ライラとローターアクト

⑤第 2780 地区ライラ開催担当ホストクラブ一覧

⑥ライラ開催までの必要事項

- ●ライラ開催日時、研修期間
- ●研修対象者
- ●研修者募集人員
- ●ライラ研修所
- ●ゲストスピーカー、講演料
- ●ライラの参加費
- ●ライラの研修テーマ
- ●ホストクラブの研修プログラム作成
- ●ライラ実行委員会組織の結成及び配置分担の設置
- ●他クラブへのライラ協力要請
- ●ライラ研修終了後、研修生の感想レポート提出
- ●ライラ研修生への受講終了証書の授与
- ●ライラ終了後懇談会会場の設定
- ●ライラ総費用
- ●その他

ライラの概要について

①ライラとは。その主旨と目標。

ライラ（RYLA）は、“Rotary Youth Leadership Awards”のことで「ロータリー青少年指導者養成プログラム」と呼ばれています。その主旨は、将来地域社会の指導者として期待される有能な若者（18 ～ 30 才）に、2 泊 3 日の短期間で指導養生を行なう強化研修プログラムであります。ライラの目標は、青少年の指導的立場に立つロータリアンが、若者を尊重し彼らに深い関心のあることを示し、また若者への実施訓練と対話等を通して、若者に幅広い柔軟性に富んだ人格を養生することにあります。更にライラに参加した若者がその学習体験を他の若者に指導奨励することと、現に地域社会に貢献している青少年には公に表彰することもライラの目標であります。RYLA の最後の“Awards”は“表彰”という意味を表わします。

②ライラの起源

RYLA の成り立ちについて簡単に述べますと、RYLA の発端は、1949 年にアメリカで設立されたのが最初で、主に高校生を対象に教育的リクリエーションを通して指導的技術と自己研鑽を学ばせるために行われた“キャンプ形式”の研修プログラムでした。次いで 1959 年にオーストラリアとニュージーランドで（14 ～ 30 才）の若者を対象に教育と社交を中心に行われたのが“セミナー形式”のプログラムでしたが、若者の品格に富んだ秩序とマナーに感銘を受けたロータリアンは、若者の指導者育成の重要性を知り、セミナーの成功がきっかけとなり、1960 年に第 260 地区ガバナー、A. プラントにより RYLA プロジェクトが承認され、1971 年に RYLA は R・I の正式プログラムとして初めて採用され現在に至っています。

③第 2780 地区での RYLA の流れ

当地区では、（1989 ～ 90 年）に座間 R・C をホストに行われたのが RYLA の始まりで、この時は、R・I 第 259 地区と第 278 地区との合同で、“第 13 回ロータリー青少年指導者養生セミナー”として開催され受講生は 30 名でした。以後 RYLA は、毎年回を重ねるごとに受講生も 80 ～ 100 名の参加者を維持してきましたが、（2004 ～ 05）年度の RYLA を挟んで（2003 ～ 04）、（2005 ～ 06）の両年度は何故か RYLA は中止されています。今後 RYLA は、その年度のガバナーの意向で継続事業とはされないのか、その点は明確にしておく必要があると思いますが、それは別にして今回（2006 ～ 07）年度は西田ガバナーのご意向に基づき RYLA の開催が決まりました。ホストは鎌倉大船 R・C に受け持って頂くことになりました。期日及び会場は、2007 年 4 月 12 日（木）～ 14 日（土）の 2 泊 3 日を臨済宗大本山建長寺で行なう予定です。受講生は約 100 名前後の参加者を期待しています。西田ガバナーの今年度のスローガンは、“ロータリアンの心の改善”をあげておられますので、RYLA の研修テーマも、青少年の心に関する命題になるかと思います。RYLA は地区レベルでの新世代委員会の中でも特に重要な奉仕プログラムと位置づけられていますので、当地区各クラブの RYLA 委員を始め、各会員の方々に今年度の RYLA 開催を施行するにあたり、一人でも多くの受講生を推薦して頂き、今年度の RYLA を成功裡に導くよう心からのご理解とご協力をお願い申し上げる次第です。

平成 18 年 8 月 23 日（水）
RYLA、月信原稿 9 月号

出席報告　〈会員 41 名、出席対象 37 名〉

8 月 31 日例会　　確定出席率 85.71％	9 月 14 日例会　　出席 34 名　欠席 3 名　出席率 91.89％
＜事後メイクアップ＞ 米山尚登（9 月 6 日　海老名 RC）	＜欠席者＞ 難波有三君・黒栁智太郎君・西迫一郎君